



# お西さん

2008

11-12



インドでの思い出・その三  
 インドでの思い出も今回が最終回であり、お釈迦さまが悟りを開かれた地(成道の地)のプツダガヤ、また、初めて説法をされた地(初転法輪の地)のサールナートと特に印象深かった思い出についてお話しします。

まず、プツダガヤは、お釈迦さまが35歳のときに悟りを開かれたと言われているところです。29歳で出家されていることから、6年にわたる厳しいご修行のあったことが窺われます。「お釈迦さまの成道は、貪欲、瞋恚、愚痴の三毒、この煩惱を滅除するだけでなく、最高の知恵の光がなければ本当の悟りとはいえない。」と言われています。(参考「仏教の源流-インド」長尾雅人氏著)現在のプツダガヤは、大菩提寺の本堂に相当する高さ52mの大塔を中心に保存されていますが、毎年日本人を始めとする多くの参拝者、観光客が訪れることから、寺院の周辺にはお念珠、お香、土産物などを扱うお店があり賑わっていました。

私も、記念にと菩提樹の実で作られたお念珠を買い求めました。次に、サールナートですが、悟りを開かれてから初めて説法をされた場所であると言われており、5人の比丘に対して行われ付近に鹿がいたことから鹿野苑(ろくやおん)とも呼ばれているところ。

このように、インドの仏跡を訪ねる旅は四大聖地のうちプツダガヤとサールナート、そして仏教美術の宝庫と言われるアジャンタとエローラが主なところでしたが、この他にもヒンドゥー教徒のメッカと呼ばれるバーナラシー(ベナレス)での信者の沐浴風景を見ました。また、写真のような沈む夕日をボートの上から目の当りにしたときは、ただただ合掌し、お念仏申すばかりでした。

それから、これは余談ですが、インドの移動手段は飛行機(特に着陸のときは怖かったですよ)、鉄道(寝台車でした)、そしてバスを利用しましたが、日本のような正確な時間での運行とはほど遠く、出発時間が平気で2時間、3時間と遅れることも度々でしたが、それもしばらくすると所謂「インド時間」にも慣れました。リピーターを希望する筈ですね。今はそんなことないのかもしれませんが、お気をつけください。

輪番 中尾 史峰



「なごみ」の寺 本願寺函館別院 函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

## 月忌参りお休みのお知らせ

### 12月28日(日)~31日(水)

#### (ご本尊御身拭) (本堂御煤払い)のため

12月

31 水曜  
大晦日

# 除夜会

午後  
11:30  
から

## みんなで除夜の鐘をつきましよう



11時半「除夜会」(本堂でのお参り)  
・本堂に来られた方から順に、「除夜鐘」を打つ整理券をお渡しします。



12時頃外へ移動「除夜の鐘」開始  
・整理券の順に並んで、お1人1回ずつ打っていただきます。  
・終わったらどうぞ本堂へ。温かいものをご用意しております。召し上がりながらどうぞ中でお休み下さい。

1月 木曜  
平成21年 朝7時~

# 元旦会

7時00分 「元旦会」(本堂でのお参り)

7時40分頃 内堂へ移動 お参り、新年のご挨拶

・新年を迎えたことを慶び、みなさんと盃をいただきます。



## 第28回 千鳥ヶ淵 全戦没者追悼法要

9月18日 東京 国立千鳥ヶ淵  
戦没者墓苑

宗門の行事として毎年行われているこの法要に、初めて参拝させていただきます。

この法要は、「全」戦没者、つまり日本人だけではなく、戦争時の相手国の人も、そして世界中の戦争によって亡くなった人々全てを対象としています。尊い命を奪ってしまう愚かな戦争を反省し、そして過ちを二度と繰り返さないという非戦平和への誓いを確かめるために行われています。



墓苑敷地内に巨大なテントが設置されており、雨天時でも大多数の方が座って参拝できるようになっています。今年の参拝者数は約2,500名。東



京だけでなく全国から、僧侶はもちろん門信徒の方も多数訪れていました。まず記念法話などの「つどい」、引き続き「法要」となり、雅楽の演奏者と共に僧侶が参拝者席の通路を歩いて入場し、そして新門様ご臨席のもと、「正信偈」を参拝の方々全員でお勤めました。

法要前日、富山県西部(高岡教区)の僧侶方が中心となって築地別院にて毎年開催されている「平和を願うつどい」にも参加し、文化人類学者の上田紀行氏の講演を拝聴しました。「日本も世界も格差があたりまえと言われている中で、仏教こそすべての人が尊いのだと訴えられる」と語られるお話に、大変な感銘を受けました。

私たちが気づくよりもずっと静かに、そして深いところで世の中は移り変わりその変化と価値観に私たちは知らず知らず流されていきます。「正義」という旗印のもとで戦争を「仕方のないこと」と片付け始めてからでは遅いです。その前に私たちは、そして何がいちばん大切なのかを聞き、そして何ができるかを考えていかなくてはならないと学びました。

「他の国よりも豊かになることよりも、自分や他人のいのちの方が大事」、まずこのことを仏教に教わるのが非戦への第一歩となるのではないのでしょうか。



平田

「YBAはこだて」  
再結成30周年  
記念行事

公開  
挙式  
仏前結婚式  
&  
やなせなな  
本堂ライブ



9月7日、YBAはこだて再結成30周年記念行事「公開挙式仏前結婚式&やなせなな本堂ライブ」を開催しました。

YBAはこだての旧名称は函館別院仏教青年会、西別院の20代から30代を中心とした門信徒の集まりです。仏教青年会は昭和30年代に発足されましたが、10年ほどで閉会に至りました。その後昭和53年の9月に再結成されました。

今年がちょうど再結成30周年ということで、今回の記念行事開催の運びとなりました。

仏前結婚式

黒のタキシード姿の新郎・野澤良さんと純白のウエディングドレス姿の新婚・藍子さんが雅楽の演奏の中、厳肅に本堂に入堂しました。おつとめの後、両人が誓いの言葉を述べ、司婚の御輪番が記念念珠を授与しました。また、指輪の交換も行われました。新婚の藍子さんはボーイスカウトの指導者ということもあり、式盃の雄蝶雌蝶はピーバースカウトの細見直生くん、阿部華帆さんがつとめました。



親族、一般参加者が見守る中、華やかな、そして厳かな仏前結婚式となりました。



やなせなな本堂ライブ

挙式に引き続き本堂で行われました。やなせななさんは奈良県出身のシンガーソングライターです。西別院と同じ浄土真宗本願寺派の僧侶です。お兄さんが大手町のやなせ皮膚科の先生で、そのご縁で何度か函館でコンサートをされていました。

僧侶という視点から、生と死を深くみつめ、あたり前の風景をあたり前と見過ごさずに、その思いを素直に歌詞にされ、やさしい歌声にのせて、本堂いっぱいにかかせて来場者を魅了しました。

永江

お寺で『レネッサンス!』  
しませんか?

お知らせ  
YBAはこだての恒例行事となりました  
「ボジョレーヌーボー試飲会」を開催します。  
ワインの他、軽食、ぶどうジュースを用意しております。



日時 11月21日(金)  
●午後7時～  
会場 西別院にて  
会費 1,500円  
(会員/1,000円)



# 院へ 布教使さんご紹介

11月常例布教  
11月12日(水)～16日(日)



兵庫教区  
神崎組 浄光寺  
高崎 正英師

初めて函館別院布教にご縁を頂き、大変緊張しております。私が住まいをしている所は、世界遺産に登録されている姫路城から、北へ約20kmほどの田舎です。

このたびの常例布教では、講題を「ともにあゆむ」とさせて頂きました。ともにあゆむとは、どのような事なのか？日常生活を振り返って、皆様と一緒に考えてゆきたいと願っております。

蓮如上人が60歳のときにお書きになった、「御文章」の中の二節で「いつも信心のひととほりをば、われこそえ顔のよしにて、なにごとを聴聞するにもそのことばかりとおもひて、耳へもしかしかともいらす、ただ人まねばかりの体たらくなりとみえたり。…かくのごときの心中にては今度の報土往生も不可なり。」と大変厳しい口調で示しております。

また、先の「ご消息」の中で、御門主は「浄土真宗のみ教えを深く受けとめ、混乱の時代を導く灯火として、広く伝わるよう努めたいと思えます。」と決意のほどを示しております。

このようなお言葉を真摯に受け止め、念仏者としての生活態度を検証してゆきたいと考えておりますので、ごいそごい法座にご参詣してください。お待ちしております。

合掌

おもいで



御伝鈔拝読



台町出張所報恩講



法要



龍谷幼稚園園児参拝

## 仏教婦人会 だより

会員 練合 陽子

報恩講の法話は節談説法でありました。落語や講談の原点でしょうか、話す芸、語る芸、加えて身振り手振り相俟つて情に訴え心に飛び込んでくる話に思わず会場に斉に拍手がおこつたりもしました。

「朝顔に釣瓶とられて 貰い水」、加賀の千代と言えは誰もが思い浮かべる一句でしょう。その千代の話。結婚して「児をもうけ幸せだったのもつかの間、御主人を亡くし相次いで流行病で子ども亡くします。当時跡取りが絶えれば家禄は没収になります。」「起きて見つ 寝て見つ 蚊帳の 広さかな」、一人で寝る蚊帳の広さ淋しさはいかばかりか。又「とんぼつり 今日はどこまで 行ったやら」、亡き子どもどこぞでとんぼを追っているだろうか。千代女もこんなつらさ悲しさを生き抜いた人だと知らされました。

阿弥陀仏に出遇うということは、お念仏を聞かせていただくということとは、どこに居ても何をしている時でも独りぼっちでないと感じかせていただくことです。辛いこと悲しいことが無くなることはないが、一緒に

# 別館函こよう

12月常例布教  
12月12日(金)～15日(月)



福井教区  
若狭組 妙壽寺  
南 眞琴師

この度12月常例布教のご縁をいただきました福井教区の南眞琴師です。宜しくお願い申し上げます。

3年後には宗祖親鸞聖人七五〇回大遠忌法要をお迎え致します。悠久の歴史をへてみ教えがこの私に至り届いているという事実は、そのまがみ教えの真实性を表していると言ってもいいでしょう。しかしながらその真实性は、この私のみがみ教えを慶び「念仏のみぞまこと」の確信を大地として生きてこそ、証明し得ることであります。

「人、世間愛欲のなかにありて」こころ貧しく、競い合い争い合いして安息の場を持たず、奢れるものはなお奢り持たざるものは自ら卑下し、こんにち地球規模の環境破壊と経済破綻は、人びとを疲弊させ生きる希望を失わしめています。み教えは本当に人びとの支えとなるのか。その証明が、いま求められているのではないのでしょうか。

あなたにお会いできますことを、楽しみに致しております。

## 報恩講

法話



松島法城師の「節談説教」

お斎



おいしいお食事、ありがとうございました。

作品展



ご出展ありがとうございました。

慶びの広場



慶びの広場に「羞恥心」がキターっ!!

### 仏教婦人会の日程

- 11月12日(水)  
正午～午後1時半(ピテオ鑑賞)  
常例仏婦の日
- 11月12日(水)～14日(金)  
江差別院報恩講 参拝
- 11月23日(日)  
仏婦報恩講  
物故者追悼法要  
午後1時半～午後3時  
(正午より会食)
- 12月12日(金)  
正午～午後1時半(ピテオ鑑賞)  
常例仏婦の日
- 12月23日(火)  
午後1時半～午後3時  
例会(法話・輪番)

泣き笑ってくださるから、精一杯今を生きていく勇気を頂くのです。

お台所を手伝って、おいしいお斎をみなさんと一緒に食べて良いお話を心いっぱいいただいて、「ああ生かされている」を味わった報恩講でした。

本願寺江差別院  
2008年(平成20年)  
宗祖親鸞聖人

# 報恩講

## 江差別院門徒 佐藤 麗子

12日より江差別院の報恩講が始まります。吉村さん、御門の方、婦人会の協力をお願い致します。3日間ともに平日ではありますが、お天気が良い様にと願っています。

報恩講は大切な法要です。私達は先祖から受けついだ歴史ある江差別院をしっかりと子や孫に伝えて行きたいので、声をかけあい、一人でも多くご参拝していただきたいと思っています。両館別院の報恩講とはまた一味違う江差別院の報恩講を函館のご門徒のみなさまにも味わっていただければと思います。

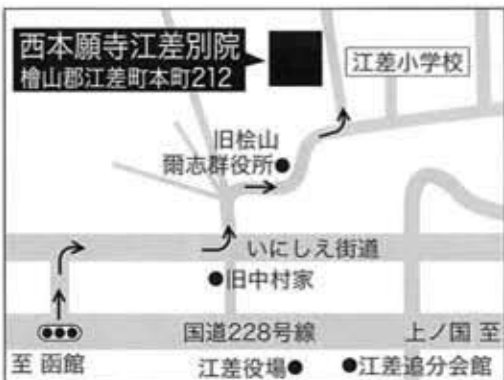


平成15年より、函館別院の輪番が再び江差別院の輪番を兼務されるようになり、少しずつ両別院の交流が出来てきたように思えます。その中の一つに、各法要の参拝がござります。10月にお勤まりになった、函館別院宗祖親鸞聖人報恩講にも、総代会並びに婦人会にご案内を戴き、ご門徒5名が参拝・お焼香に伺いお念仏のご縁に遇わせて戴きました。こちら江差別院でも、11月12・13・14日の3日間に亘り、江差別院宗祖親鸞聖人報恩講が厳修されます。毎年、函館別院からは20名近くのご門徒が参拝下さるので、おとぎ(食事)や、「よろこびの集い」でのゲームやその景品まで、函館からのご門徒にも喜んでいただけるよう、江差のご門徒の張り合いにもなっております。人間一人一人は、まったく違う人生を歩み、性格も感情もそれぞれに異なるのに、一同が同じ方向に礼拝し同じご縁を慶べるということ、は素晴らしいことだと思えます。是非是非、お誘いあわせの上で参拝ください。

吉村

## 本願寺江差別院 報恩講日程

- 11月12日 午後2時速夜
  - 11月13日 午前7時晨朝  
午前10時日中  
午後2時速夜  
午後6時初夜
  - 11月14日 午前7時晨朝  
午前10時満日中
- 〜慶びの集い



江差別院 報恩講参拝にあたってのJR・バス、その他についての相談は、どうぞ函館別院までご連絡ください。

## ボーイスカウト便り

### 10月25日(土)上進式

「上進者」・ベンチャー隊...1名  
 ・ボーイ隊...3名・カブ隊...5名  
 「入団者」・ボーイ隊...1名  
 ・カブ隊...2名・ビーバー隊...3名  
 年に一度、進級に伴い上の隊に進む「上進式」が本堂で行われました。各隊の「ちかいかい」をおきてをリーダーの前で唱えることにより、上進の証である新たなチーフを授けられます。式を受けた子供たちの感想です。上進式を終えた後、本堂にて記念撮影です。気持ちも新たにがんばりましょう。

ボーイ隊(小学校5年) 細見 政央

ぼくは、上進式の練習をしました。自分がよばれてちかいかいを言っているうちにフレッシュヤーに負けてしまい笑ってしまいました。上進式の時、練習で笑ってしまつて上進できるのかなと思いましたが、それで心の中で「ちかいかいとおきて」を何度もくり返し言いました。自分がよばれて笑いそうになりましたが落ちついてしんこきゅうをして落ち着きました。とちゅうで言いまちがいました。がましがえたところから言いなおしました。はずかしかったけど上進式を終りました。



引き続き  
入団者  
募集中



よろこそ常例布教へ

◆11月12日(水)～16日(日)  
午後1時30分

兵庫教区 神崎組 浄光寺

高崎 正英 師

◆12月12日(金)～15日(月)  
午後1時30分

福井教区 若狭組 妙壽寺

南 眞琴 師

◆12月16日(火) 午後1時30分

新潟教区 巻組 妙光寺

井上 慶永 師

お悔やみ申し上げます

永代経懇志ありがとうございました

**親鸞聖人**  
七五〇回  
大遠忌  
第9回  
記念クイズ

このコーナーでは、クイズ形式で平成23年の「大遠忌」をご紹介します。  
今回は、念仏弾正の中で親鸞聖人がどうなられたかを考えてみてください。

①無罪  
②流罪  
③死罪

正解は「①無罪」  
正解者には「お悔やみ申し上げます」の御礼を贈ります。

ちよっとひとむらわ

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させていただきます。

妻と来し 山坂越へて 見る錦

美原5丁目 三ツ谷 重次

毎朝の 枯葉払いや ゴミと共

大地浄める 務め果して

大縄町 大辻子 信隆

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。採用の方には記念品を贈呈致します。

テレホン法話順番表

- 10月26日(日)～11月 1日(土)…西村玄(承)
- 11月 2日(日)～11月 8日(土)…中 村(承)
- 11月 9日(日)～11月15日(土)…中 尾(輪)
- 11月16日(日)～11月22日(土)…神 田(副)
- 11月23日(日)～11月29日(土)…11月常例講師
- 11月30日(日)～12月 6日(土)…安 井(副)
- 12月 7日(日)～12月13日(土)…吉 村(参)
- 12月14日(日)～12月20日(土)…高 倉(参)
- 12月21日(日)～12月31日(水)…12月常例講師
- 1月 1日(木)～ 1月10日(土)…中 尾(輪)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

TEL 0138 27-2424

**大募集**

お便り  
表紙  
あて先

函館市東川町12番12号  
本願寺函館別院内  
お西さん担当係迄  
TEL 0138(0)233-0647

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？アマチュア・セミプロ自薦・他薦は問いません。

**編集後記**

大なり小なり、人の「正義」って怖いですね。そういう私も、おかしくなる時がよくあります。生まれる得難さ、育つ苦労、そこに係わる無限のいのち、こんな大事なことを忘れて、「いのち」を虐げる戦争は始まります。私事ですが、子を授かりました。すごくかわいく思います。だから言いたいです。プロの意地をかけて、戦争以外の道を見つけて出して、選んでくださいよと。世界中の政治家に。

平田 翔

うーん。寒くなりましたね。今年も例年より暖かい日が続くなくと油断していた矢先で、慌てて冬支度をしています。

「雪虫」はちゃーんとわかっているんですね。動物です。ごい。

西村(玄)

# ぐぐぐもものつづぎやき

## 学校法人 龍谷幼稚園だより



お西さん11月・12月号

平成20年11月1日発行  
通巻221号

発行所 本願寺函館別院

発行人 代表者 本願寺函館別院 中尾 史峰

函館市東川町12-12 ☎0138-2310647 FAX(0138)2312630 制作 彰紋(さいもん)



### 「それって…!? 第1話」

ある天気の良い日、外で四つ葉のクローバーを探していました。  
Mちゃん「なかなかないよね、よつば。」  
Yちゃん「見つけたら、しあわせになれるのね。」  
Bちゃん「見て見て、これハートのかたちだよ！」  
Aちゃん「かわいい〜！わたしもおんなじ「よつば」さがす〜！」  
みんな「え!?」  
「よつば」、「三つ葉」のようでした。

今回も笑える会話や、面白いやり取り、ホットでどつきりするような園児たちのお話をご紹介します。

### 「それって…!? 第2話」

血液型が話題になった時のことです。  
Aちゃん「わたしA型だよ！」  
Bくん「ぼくB型。おかあさんはO型。」  
Sくん「ぼくのおとうさん、みんな「え!?」  
「O型バス！」  
Sくんのおとうさんは、バスの運転手でした。



### 「それって…!? 第3話」

バスの中でおやつのお話が出ました。  
Rくん「ぼくね、おやつたくさんあるの。買ってもらうんだ。」  
先生「いいなあ。先生ないの…。お金も持ってないから買えないよお。」  
Rくん「大丈夫！ぼく、たくさん作ったから！」  
先生「ありがとうーやさしいね。」  
気づいたMちゃんが「言っても先生の言葉に、お店屋さんで買った紙のお金をあげようとしたRくんでした。」



平成21年度  
**園児**

**募集** 願書 受付中

心のやさしさを育くむ宗教保育  
りゅうごく幼稚園

お問い合わせ・お申し込みは  
☎23-0274

**預かり保育**  
さんさんくらぶ  
**灿灿ご案内**

◎お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために、幼稚園の保育がすんだあと夕方6時30分までお預かりします。  
★対 象 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹  
★坦 当 幼稚園の先生  
★内 容 保育終了後毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み(土曜日のみ要予約)  
★保育料 園までお問い合わせ下さい。

ホームページアドレス <http://ryukoku.h-tk.jp/>